

今夏の節電取組みについて

関西広域連合においては、本年6月から家庭、オフィスでの節電をお願いするとともに、7月からは特に電力の需給状況が逼迫した場合は、さらに緊急的な節電のお願いを行うこととしたところです。

この夏の関西における電力需給状況は、昨夏ほどの猛暑にならなかったこともあり、概ね安定した状況で推移し、関西電力株式会社の「でんき予報」においても電力使用率が97%を超過し「非常に厳しい」との通報がなされることもありませんでした。

この夏の節電効果については、昨年度との気温差もあり、詳細な分析が必要ですが、停電が眼前に迫るような事態に至らずに秋を迎えることができましたのは、府県民、事業者の皆様の日々の節電の取組みのおかげです。

お礼を申し上げますとともに、関西広域連合の通年の目標である5%の節電について引き続きご協力をお願いいたします。

この冬の電力需給の見通しについても関西電力株式会社に求め、さらなる節電が必要となる場合には、取り組んでいただきたい具体的な内容をお示ししますので、その節はご協力の程よろしくお願いいたします。

平成23年9月24日

関西広域連合

連 合 長	井戸 敏三 (兵庫県知事)
副連合長	仁坂 吉伸 (和歌山県知事)
委 員	嘉田由紀子 (滋賀県知事)
委 員	山田 啓二 (京都府知事)
委 員	橋下 徹 (大阪府知事)
委 員	平井 伸治 (鳥取県知事)
委 員	飯泉 嘉門 (徳島県知事)